

令和6年度 国本中央小学校 学校経営計画

学校教育目標

- 日本国憲法
- 教育基本法
- 学校教育法
- 学習指導要領
- 栃木県教育振興基本計画 2025
- 第2次宇都宮市学校教育推進計画後期計画

「人間尊重の教育」を基盤とし、豊かな人間性を持ち、意欲をもって主体的に生きていくことができる、心身ともに健康で、たくましい児童の育成

- ・学校マネジメントシステムアンケート
- ・全国学力・学習状況調査
- ・学習内容定着度調査
- ・学習と生活についてのアンケート
- ・新体力テスト
- ・保護者や地域の期待

目指す児童像



- **心豊かで思いやりのある子ども【やさしく】**
 - ・時と場に応じたあいさつができる子 (知識・技能)
 - ・相手を思いやり、進んで親切にできる子 (思考力・判断力・表現力)
 - ・仲間と協力して活動し、互いに認め合おうとする子 (学びに向かう力・人間性)



- **自ら学ぶ子ども【かしこく】**
 - ・将来の自分のためになる力を着実に身に付ける子 (知識・技能)
 - ・落ち着いて人の話を聞き、進んで考え、発表する子 (思考力・判断力・表現力)
 - ・夢や目標をもって、よりよく生きようとする子 (学びに向かう力・人間性)



- **明るく元気な子ども【たくましく】**
 - ・健康や安全に注意し、けじめのある生活ができる子 (知識・技能)
 - ・自他の生命を大切にできる子 (思考力・判断力・表現力)
 - ・最後まで諦めず、粘り強くチャレンジしようとする子 (学びに向かう力・人間性)



テーマ 「仲間と共に 夢を育む 国央小」

学校経営の理念

学校教育目標達成のため、全職員が自らの使命を自覚し、「人間尊重の教育」を基盤とした、誰もが安心して学べる活力ある学校づくりを推進する。

連携・協力

- ・家庭との連携 (保護者・PTA)
- ・地域との連携 (地域協議会・宮っ子ステーション 他)
- ・地域学校園教育ビジョン (小中一貫・幼保小等)

目指す学校像

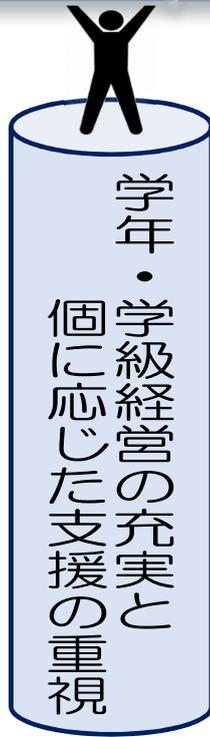
- 1 子どもが夢を持ち、安心して、生き生きと学ぶ学校
- 2 教職員がチームとして、指導力を発揮する学校
- 3 保護者や地域から信頼され、共に歩み続ける学校

令和6年度 学校が力を入れて取り組む4つの柱

1 子どもが夢をもち、安心して生き生きと学ぶ学校

2 教職員がチームとして、指導力を発揮する学校

3 保護者や地域から信頼され、共に歩み続ける学校



◎は重点取組

- ◎ 基礎・基本の知識・技能の習得を目指した授業づくり
- ◎ 学力向上と児童指導を一体的に進める高学年での教科担任制
- ◎ 一人1台端末を活用した学習活動の推進
- ◎ 保護者と連携した家庭学習の充実・望ましい学習習慣の形成
- 安全な生活づくり、体力づくり、健康づくり、食育の推進、読書活動の推進

- ◎ 居がいのある学年・学級づくりを目指した取組の推進
- ◎ 日常生活における人権尊重の指導
- ◎ 問題行動（いじめ・不登校等）の早期発見と組織的な早期対応
- 子ども一人一人の特性に応じた適切な就学指導と支援の充実

- ◎ 教職員の行動規範の徹底と、チーム学校としてのまとまりの強化
- ◎ 勤務時間を意識した働き方の継続と校内業務の適正化
- ◎ 組織として取り組む学校安全への対応と安全教育の充実
- 学校課題研究への継続的かつ前向きな取組による授業力向上
- OJTの活性化による若手教職員とミドルリーダーの育成

- ◎ 魅力ある学校づくり地域協議会の学校運営への参画
- ◎ 地域の人材、豊かな自然環境、歴史史跡等を有効に活用した体験活動の充実
- ◎ 地域とつながる農業体験活動の充実
- 情報発信
- PTAとの連携、活動の充実
- みどりの活動の推進、「花と緑と小鳥の学校」



